

あつまる つながる まとまる 大いなる田園の町 あつま



広報

あつま

2022年

2月号

令和 4 年

NO.834





誓いの言葉

たかはし ひさき
高橋尚揮さん(宇隆)



交通安全宣言

たきそう いちろう
滝辻一郎さん(上厚真)



記念品贈呈

き ど ひびき
木戸響己さん(表町)



答 辞

わたなべ さ ら
渡邊咲羅さん(上厚真)

第74回厚真町成人式(町教育委員会主催)が1月9日、町総合福祉センター大集会室で開催され、晴れ着やスーツに身を包んだ新成人が、大人の仲間入りを果たして新たな決意を固めました。式典には、対象31人のうち男性8人、女性10人が出席しました。主催者を代表して、遠藤教育長が祝辞を述べ、宮坂町長と渡部議長が祝辞を述べました。式典では、高橋尚揮さん(宇隆)が郷土愛や自己研さんなど五つの誓いの言葉を読み上げ、滝辻一郎さん(上厚真)が交通安全宣言。木戸響己さん(表町)

が宮坂町長から記念品を受け取り、渡邊咲羅さん(上厚真)がこの町の仲間としての存在が、私の力になることは間違いないと語りました。私たちのふるさと厚真町が発展することを心から願うとともに、精進していくことを誓います」と答辞を述べました。式典に続き、今回初めて新成人による実行委員会が、両親たちへの感謝の気持ちを込めた餅まきを行い、厚真町出身のシンガーソングライターの小寺聖夏さんのサプライズステージで祝賀ムードに花を添えました。

祝 新成人

第74回厚真町成人式

ひとのうごき

令和4年1月31日現在 ()内は前月比

人 □ 4,397人 (+4)
男 2,205人 女 2,192人

世帯数 2,120世帯 (+6)

12月11日～令和4年1月31日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

facebook <フェイスブック>
お知らせやイベント情報を
発信しています。

<https://www.facebook.com/atsumatownhokkaido>

LINE LINE <ライン>

災害時の緊急情報、支援情報、町政情報などを
配信しています。

※LINEアプリから友だち追加してください

・IDで追加 @atsuma

・QRコードで追加



「広報あつま」はホームページでもご覧いただけます

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/>

広報あつまの電子書籍はこちらから。
www.hokkaido-books.jp

北海道内のすべてがそろった「電子書籍」ポータルサイト「ホッカイドウ イーブックス」

Hokkaido books

ホッカイドウ イーブックス実行委員会(株式会社 須田製版 内) Tel.011-621-1000(代表)



広報 あつま

2022年 2月号
令和4年

も く じ
CONTENTS

- 2ひとのうごき
- 3第74回厚真町成人式
- 4-5令和2年度決算
- 6-7お知らせ
- 8新型コロナウイルス感染症に関する支援情報
- 9-11厚真高校魅力化推進事業
- 12令和3年第4回定例会
- 13-15厚真にぎわい会議
- 16-18まちの話題
- 19厚高インフォメーション/短歌
将来の夢&目標
- 20防災のページ/Jアラート
停電情報をLINE・チャットでお知らせします
- 21防災無線のデジタル化に伴う
戸別受信機の更新工事について
地域おこし協力隊/まちのアイドル
- 22-24保健の掲示板
- 25健康情報
- 26-27役場の新しい顔/情報広場
- 28ATSUMA LOVERS

※広報担当が取材した記事は、写真撮影時のみマスクを外しています。

今月の表紙 COVER



第74回厚真町成人式が1月9日、町総合福祉センターで開かれました。31人が大人の仲間入りし、町の発展を願いました。両手で「20歳」を表現した仲よしグループは、思い出の1枚に笑顔で応えました。

特別会計
の決算

特別会計は、特定の事業を行う場合、その特定の収入(保険料や使用料など)をもってその支出に充てるために、一般会計と別の会計になっています。本町には6つの特別会計があり、介護サービスを除く会計は歳入が歳出を上回っています。

会計名	歳 入	歳 出	差し引き
国民健康保険	6億3,188万円	6億1,306万円	1,882万円
後期高齢者医療	9,052万円	8,611万円	441万円
介護保険	5億6,813万円	5億5,515万円	1,298万円
介護サービス	4,782万円	4,782万円	0万円
簡易水道	13億5,863万円	13億2,228万円	3,635万円
公共下水道	2億4,795万円	2億3,443万円	1,352万円
計	29億4,493万円	28億5,885万円	8,608万円

健全化判断比率と
資金不足比率の公表

自治体の財政破たんを未然に防ぐとともに、悪化した団体に対して早期に健全化を促すことを目的とした「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)により、地方公共団体は毎年度、財政に関する指標である「健全化判断比率」と「資金不足比率」を算定し、監査委員の審査を受けた上で、議会に報告するとともに、地域住民に公表することが義務付けられています。
令和2年度の決算に基づいて算定された厚真町の健全化判断比率・資金不足比率は表のとおりで、いずれも早期健全化基準、経営健全化基準を下回っています。

資金不足比率

この比率は、公営事業で資金不足割合から経営状況の深刻度をみます。

本町では、2つの特別会計が公営事業にあたりますが、2つの会計とも資金不足が生じていないため「－」で表示しています。

	資金不足比率	経営健全化比率
簡易水道事業 特別会計	－	20.0%
公共下水道事業 特別会計	－	

健全化判断比率

本町の健全化判断比率は次のとおりで、健全化判断基準を超える比率はありません。

「－」は、実質赤字額・連結赤字額がない(黒字である)ことを示しています。

指 標	厚真町	早期健全化 比率	財政再生 基準
(1) 実質赤字比率	－	15.0	20.0
(2) 連結実質赤字比率	－	20.0	30.0
(3) 実質公債費比率	9.7	25.0	35.0
(4) 将来負担比率	－	350.0	

【用語の説明】

- (1) 普通会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率
- (2) 全ての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率
- (3) 借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度をみる比率
- (4) 町が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率

令和 2 年度

決 算

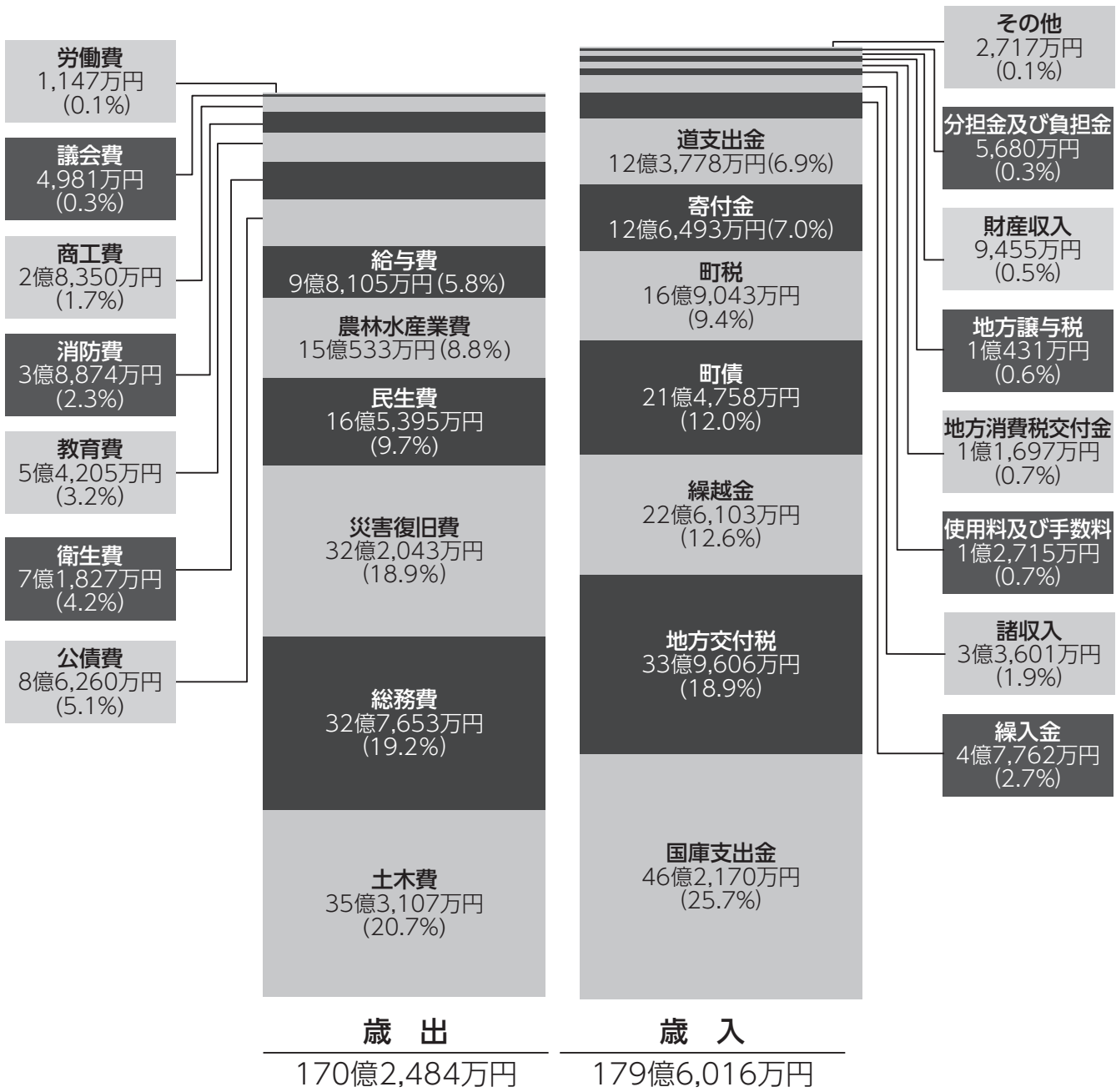
令和2年度における町の一般会計と特別会計の決算が、昨年12月に行われた令和3年第4回定例議会で認定されました。皆さんに納めていただいた税金や、国や道などから町に入ったお金が1年間どのように使われているかをお知らせします。

問い合わせ 総務課 財政グループ (☎ 27-2481)

※各項目の合計と総額の相違に関しては、1万円未満の端数処理によるものです。

一般会計
の決算

一般会計は、町の財政の基本を示す家計簿といえるもので、税金などの収入を示す「歳入」と、その使い道を示す「歳出」の2つから成り立っています。



確定申告は 役場住民課でも受け付けます

住民課 税務グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

令和3年分の所得税の確定申告の相談および申告書の受付は2月16日(水)～3月15日(火)

確定申告は、住民課税務グループでも受け付けます。なお、申告の内容次第で税務署にご案内する場合がありますので、ご了承ください。

※事業所得のある方は、収支内訳書または青色申告決算書をご自身で作成願います。

※医療費控除を申請される方で、保険者が発行する医療費の額などを通知する書類がない場合は、「医療を受けた方」「病院薬局等」ごとに支払った医療費の額を集計のうえお越し願います。

●受付期間
2月16日(水)～3月15日(火)
8時30分～17時30分
※土曜・日曜・祝日を除く

●場 所
総合ケアセンターゆくり 2階特設会場(ロビー)

高校生の通学費等助成

住民課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

町外の高校に通学する生徒の保護者に対して、通学費などの一部を助成します。

●対象
町外の高校(高等専門学校は1～3年生)へ通学または下宿などをしている生徒の保護者
※町内在住の保護者に限る

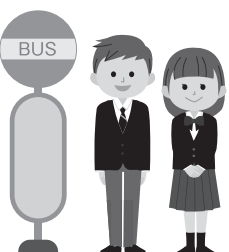
●助成内容
月額5,000円×5カ月分を子育て支援ポイントとして還元

●対象期間
令和3年10月～令和4年3月分
(長期休暇1カ月分を除く)

●受付に必要なもの
在学証明書(発行日から2カ月以内)
あつまるカード、印鑑
※卒業証書は不可

●受付期間
4月28日(木)まで

●提出先
住民課 子育て支援グループ
または上厚真支所



高齢者等の冬の生活支援

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

町では、高齢者等の冬期間家庭用暖房費の一部を支援しています。

●交付対象世帯
①高齢者世帯
65歳以上の高齢者(令和4年3月31日までに65歳以上となる方)世帯または65歳以上の高齢者と満18歳未満の方のみで構成する世帯で、令和2年分の年金収入額と世帯のその他の合計所得金額の合計額が次に掲げる額以下の世帯
ア.単身世帯120万円以下
イ.2人以上の世帯160万円以下

②ひとり親世帯
義務教育終了前の児童・生徒がいる世帯で、令和2年分の合計所得金額が240万円以下の世帯

③障がい者がいる世帯
世帯に障害者年金を受給している方がいて、令和2年分の年金収入額と世帯のその他の合計所得金額の合計額が240万円以下の世帯

④その他、町長が特に必要と認めた世帯
※ただし、次の世帯は対象となりません。
生活保護世帯、施設入居世帯、税法上の扶養控除を受けている世帯、医療保険の被用者保険の被扶養者となっている世帯、同一家庭に居住し世帯分離をしている世帯

●支援金の額および支給方法
1世帯当たり3万5千円を現金(口座振込)で支給

●申請受付期間
3月25日(金)まで

●申請方法・場所
全戸配布した申請書(チラシ)と印鑑を持参のうえ、下記の場所で申請してください。
※体が不自由で交通手段が確保できないなどの理由で申請が困難な場合は、お住まいの担当地区の民生委員に申請用紙を提出するか、住民課福祉グループ(〒059-1692 京町120番地)に郵送してください。

●申請窓口
住民課福祉グループ(総合ケアセンターゆくり内)
または上厚真支所

宅地分譲のお知らせ

本郷(1区画)、新町(2区画)、上厚真(1区画)の住宅用地を分譲します。

	所在地	m ²	坪	分譲価格
①	本郷248番2	350.00	105.87	2,170,000円
②	新町465番2	275.99	83.49	1,876,000円
③	新町466番1	264.42	79.99	1,798,000円
④	上厚真540番	363.82	110.05	2,619,000円

●受付開始
2月10日(木)から

●対 象
5年以内に建築を予定されている方

●第2期受付期限
3月10日(木)まで
※複数の申し込みがあった場合は、抽選します。



入札参加資格審査(中間年)

総務課 財政グループ ☎ 27-2481

令和4年度に町が発注する建設工事等の入札に参加される方は、申請書を提出してください。

令和4年度に町が発注する建設工事等の入札に参加される方は、入札参加資格審査申請書を提出してください。

なお、建設業以外の物品等販売指名を希望する町内業者の方は、入札参加資格審査申請書の提出を特に必要としません。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町内業者以外の申請については原則郵送のみとします。

●提出書類
入札参加資格審査申請書および工事または物件の販売等の実績や誓約書など指定の添付書類

●有効期限
令和4年度の1年間

●受付期間
2月28日(月)まで
※消印有効

●窓口受付(町内業者限定)
9時～12時、13時～17時
※土曜・日曜、祝日を除く

●郵送受付
〒059-1692
厚真町京町120番地
総務課 財政グループ





始まっています！ 厚真高校魅力化促進事業

現在、厚真町では町教育委員会を中心に「厚真高校魅力化促進事業」を進めています。全国で40以上の高校魅力化プロジェクトを手掛ける経験豊富な「株式会社Prima Pinguino（プリマペンギノ）」のサポートを受けながら、2人（令和4年3月より1人増員予定）の「教育魅力化支援員（地域おこし協力隊）」が厚真高校と連携しながら魅力を磨き上げています。プリマペンギノ代表取締役、藤岡慎二さんのインタビュー内容をもとに事業の現状について紹介します。

記事執筆 株式会社エーゼロ厚真／問い合わせ 町教育委員会 学校教育グループ ☎27-2494

少子化の影響を受け、全国の高校で統廃合が進んでいます。日本ではこの10年間で約6分の1の高校がなくなっており、1年で統廃合されるのは50〜60校です。特に離島や中山間地域で統廃合が進んでいます。離島での例ですが、診療所の有無よりも高校の有無のほうが人口減少に与える影響が大きく、高校がある離島とない離島のU・ターンの数の差は20倍になるといったデータもあるそうです。

また、地方創生系シンクタンク（調査・研究機関）の調査では、中山間地域を出る理由の第2位が「（その地域に高校がなく）通学困難だから」という結果が出ており、地域から高校が無くなると地域の人口増減にマイナスの影響を与えることが伺えます。その影響を避けるため、地域の高校の魅力を強化し、入学する生徒を増やすことで自ら高校を維持できるようにする「高校魅力化プロジェクト」が全国的に広がっています。厚真町でも一昨年から厚真高校魅力化の準備を進めてきました。



高校魅力化促進事業が
動き始めた厚真高校

少子化の影響 統廃合の続く高校 全国で広がる高校魅力化プロジェクト

新型コロナウイルス感染症に関する

支援情報

国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料の減免

新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少などの理由で国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料(65歳以上)の納付が困難となった方は、申請により保険料の減免が受けられる場合があります。

・対象保険料

令和3年4月1日～令和4年3月31日の納期限のもの

・対象者(世帯)

下記①、②のいずれかに該当する者(世帯)

- ①新型コロナウイルス感染症により、主たる生計維持者が死亡、または重篤な疾病を負った場合
- ②新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の事業収入など(事業・不動産・山林・給与収入)の減少が見込まれ、次のすべてに該当する場合

【国民健康保険料、後期高齢者医療保険料】

- ・事業収入などいずれかの減少額が前年の当該事業収入等の額の10分の3以上
 - ・令和2年中の合計所得金額が1,000万円以下
 - ・令和2年中の合計所得金額のうち、事業収入等に係る所得以外の所得の金額が400万円以下
- ※10分の3以上の減少が見込まれる事業収入等に係る令和2年中の所得が0円以下の時は、保険料減免の対象外です。

【介護保険料】

- ・事業収入などのいずれかの減少額が、前年の当該事業収入等の額の10分の3以上
- ・令和2年中の合計所得金額のうち、事業収入等に係る所得以外の所得の金額が400万円以下

・減免額

- ①全額
- ②対象保険料に令和2年中の合計所得金額の区分に応じた減免割合を乗じた額

・申請に必要なもの

申請書、被保険者証、印鑑、医師の診断書など感染した事実が確認できる書類の写し、収入を証明する書類など

・受付期間

令和4年3月31日(木)まで

・問い合わせ

【国民健康保険料、後期高齢者医療保険料】
住民課 町民生活グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

【介護保険料】
住民課 福祉グループ ☎26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金

国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」として、0歳から高校3年生までの児童を対象に「令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金」が支給されます。

・支給対象者

- ①令和3年9月分の児童手当受給者（※申請不要）
- ②令和3年9月30日時点で高校生（平成15年4月2日～平成18年4月1日生まれ）を養育している児童手当の本則給付相当の受給者である者並びにそれに準ずる者
- ③令和4年3月31日までに出生した新生児の児童手当受給者

※児童手当の特例給付受給者は対象外

・支給額

対象児童1人あたり10万円

・申請が必要な方

- ・高校生の子のみを養育している方
- ・公務員の方で、令和2年度子育て世帯への臨時特別給付金以降に厚真町に転入または出生のあった方
- ・児童と別居している公務員の児童手当受給者の方

※申請が必要な方には案内等を送付済みです。届いていない方はご連絡ください。

・支給時期

- ・①の方は昨年12月28日に支給済みです。
- ・申請が必要な方は、申請書を受付・審査後、随時支給いたします。

※昨年12月1日以降に児童が出生し、児童手当の申請をした方で認定審査待ちの方については、認定後に給付金を支給いたします。

※昨年9月30日以降に厚真町に転入した方は、転入前の市区町村から支給されます。

・申請期限

3月31日(木)まで

・申請先、問い合わせ

住民課 子育て支援グループ ☎26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

上厚真支所 ☎28-2311



高校魅力化を実現する「4つの柱」

藤岡さんは高校魅力化を進める際に4つの柱があると言います。厚真町では、まずは「公営塾」の準備を進めており、その推進のため昨年8月から教育魅力化支援員に着任した川嶋圭さん、加藤千昇さんの2人が奔走しています。

1 公営塾

単に学力の向上を目指すための学習塾ではなく、高校と地域が連携し生徒が自ら目標を発見して多様な人と交流し挑戦する場、放課後の居場所にもなる。



公営塾準備室に集まった高校生。厚真町産のシイタケのほだ木を前に「これ、どうやったらシイタケ育つと思う？ やってみようよ」と会話が弾む。

2 カリキュラム改革

その地域や高校でしか学べない独自のカリキュラムを作る。「PBL(Problem Based Learning。問題解決型学習)」「STEAM教育」「探究学習」といった、自らが課題を見つけ自らが解決する力をつけるための学習方法を活用する。

3 教育寮

生徒だけでなく、地域の大人や学生とも交流してリーダーシップやコミュニケーション能力を育む共同生活の場とする。

4 生徒たちの主体的な活動

一例ですが愛媛県立弓削高校では、生徒自らが「起業の会」をつくりビジネスコンテストに応募。これを機に「起業部」が誕生し、生徒たち自らの手によりさまざまな課題解決プロジェクトにつながっている。生徒の主体的な動きをきっかけに具体的な形を作っていく。

株式会社 Prima Pinguino 代表取締役
藤岡慎二さん

(株)プリマペンギノ代表取締役。1975年生まれ。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了。2006年に教育コンサルティング会社、現 株式会社Prima Pinguinoを設立。現在は産業能率大学経営学部教授としても活躍。「地方創生の取り組みとして『ローカルベンチャー事業』には大変興味があり厚真町にはぜひ関わりたいかった。ローカルベンチャーハイスクールなど実現できたら面白い」とのこと。

藤岡さんへのインタビュー記事「厚真高校を魅力的な高校にするプロジェクト、始動！2022年1月に「公営塾」がオープン」はこちらよりご覧いただけます。



主体は厚高生。

高校「生活」魅力化プロジェクト。

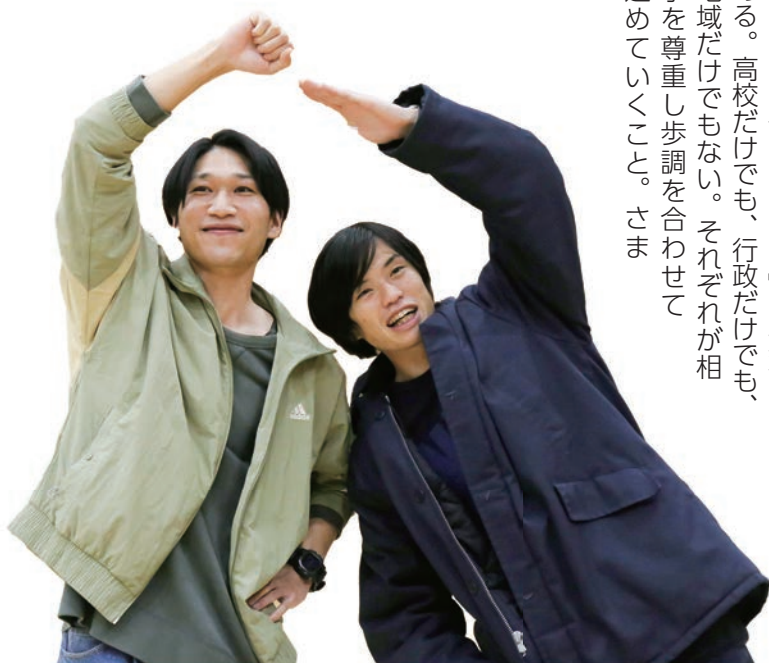
川嶋さんと加藤さんは、「厚真高校でどのような公営塾にすれば良いか？」を探るため、厚高生との対話や地域の人のコミュニケーションを通じて関係づくりを進めています。「何のために？どのような公営塾が必要か？」の話し合いを重ねていく中で、二人は「寄り道」というキーワードにたどり着きました。

川嶋さんは大学生時代に雨が降ればすぐに洪水になるような中国の農村に留学し、新卒で入社した会社を退職した後は自給自足のような生活をしていました。加藤さんは学生時代に積極的に大学外の人間関係を作り、社会人になってからも友人と一緒にM-1グランプリにエントリーしてみようといった「寄り道」を経験してきました。その途中での出会いや経験が今の自分の支えとなっていて、その時間が本当に有益だったという実感があるといいます。厚真町には面白い人がたくさんいるので、厚高生には公営塾に寄り道している人に出会って欲しいと呼びかけます。

2人は「高校魅力化」という言葉は「地域の高校がどうあるべきか？」という大人目線の印象が強いと感じ、

より大切なのは「高校生にとってどうか？」の目線ではないかと思いついた。その意味から「高校『生活』魅力化」ではないか？と思い至りました。公営塾は今年1月にプレオープンし、4月から本格的にスタートする予定です。藤岡さんは言います。高校魅力化プロジェクトを成功させるには「地域と呼吸を合わせること」が大事である。高校だけでも、行政だけでも、地域だけでもない。それぞれが相手を尊重し歩調を合わせて進めていくこと。さま

ざまな寄り道を経験し高校生とも年齢の近い支援員2人と、全国で実績のあるプリマペンギノ社のタッグが、地域とともに事業を進めていく。そうすることで高校魅力化は輝きを増していきます。町民の皆さまのご支援とともに今後の展開にご期待ください。



高校魅力化支援員として活動中の加藤千昇さん（左）、川嶋圭さん（右）。加藤さんはインドネシアへの留学時に「日本をもっとよく知る必要がある」と感じ、この取り組みでも厚真町をよりよく知る必要があると語る。川嶋さんいわく「厚真町で一番距離走が速い」とのこと。このコンビが厚高生とともに厚真町でどのような魅力を見つけていくのか楽しみです。

講演会を開催しました

昨年12月6日、総合福祉センター2階青年会議室にて「全国に広がる高校魅力化プロジェクト 最新＆最深事例と厚真町での取り組みについて」と題して、藤岡さんを講師にお招きし講演会を開催しました。

オンラインでの配信も含め町内外で約100人が参加しました。今後も厚真町の取り組みに関わる事例を中心に講演会を企画・開催する予定です。





「厚真町庁舎及び周辺施設整備基本構想」「厚真町庁舎及び周辺施設整備基本計画」の策定に向けた第3回（12月21日）と第4回（1月11日）に開催した厚真にぎわい会議の内容を紹介します。町民参加型の全4回の会議はこれで終了し、今後、皆さんの意見を参考に計画に反映する予定です。

総務課 総務人事グループ ☎27-2322

対象者 厚真町に関わりがある人
・住んでいる
・働いている
・学んでいる など

開催方法 ウェブ会議システムZoomを使用した
オンラインミーティング
(一部、対面方式で実施)

第1回厚真にぎわい会議(10月14日)

テーマ：「厚真町のワクワクする暮らしを考えよう！」
厚真でワクワクする暮らしや生活について、意見やアイデアを募りました。

第2回厚真にぎわい会議(11月15日)

テーマ：「テーマ別で庁舎周辺エリアにほしいものについて考えよう！」
1回目のにぎわい会議で出された意見やアイデアをもとに「庁舎周辺にほしいもの」について考えました。

第3回厚真にぎわい会議(12月21日)

テーマ：「仮の計画をもとに具体的な機能やサービスを考えよう！」

第1回、第2回で出された意見をベースに、現時点の仮の配置図を作成。
仮の配置図をベースに「ここであなたはどんなことをしたいですか？どう利用したいですか？」
「ここにどんな機能やサービスが追加されると良いと思いますか？」について、意見やアイデアを募りました。

「季節ごとに使い分けできるスペースがあると良い」
「しっかりと区切られた多目的スペースが必要」
「使用用途をできるだけラフにしたほうが良い」
「集まった人の交流が生まれる仕掛けが必要」

などの意見が出ました

第4回厚真にぎわい会議(1月11日)

テーマ：「こんな構想・計画はどうでしょう？お披露目&フィードバック会」

最終回では、これまでの厚真にぎわい会議で出されたアイデアや意見をベースに、イメージを可視化するための「妄想模型」を紹介しました。「妄想模型」を基に、さらに構想・計画を具体化するため、意見やアイデアを募りました。

「雨や冬でも使える場所が必要」
「広場内に道路がないので、保育園の送迎や通勤時間帯のみ開放する道路を作ってはどうか」
「多様な使い方ができる駐車場はどうか」
「堤防から役場庁舎へのアプローチがあると便利」
「庁舎と総合福祉センター、総合ケアセンターゆくりが外に出なくても行き来できると便利」

などの意見が出ました

第3回・第4回の記録は次のページでご紹介



令和3年 第4回定例会

議案

令和3年第4回町議会定例会が、12月15日から16日までの2日間の会期で開かれました。
町厚北地域防災コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の制定や令和3年度町一般会計補正予算など議案17件、報告5件、承認1件、認定6件が審議され、原案どおり可決・認定しました。このほか、意見書2件も提出され原案通り可決しました。

◇厚真町厚北地域防災コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の制定
◇厚真町国民健康保険条例の一部改正
◇厚真町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正
◇指定管理者の指定（厚真町複合型地域福祉活動拠点施設）
◇奥地林道幌内高丘線高丘工区災害復旧工事請負契約の変更
◇財産の取得（追認）…厚南老人デイサービスセンター送迎用福祉車両
◇財産の取得（追認）…デイサービスセンターほんごう送迎用福祉車両
◇財産の取得（追認）…学校給食センター厨房機器等
◇土地の取得（追認）…上厚真中央公園整備事業用地
◇土地の取得（追認）…上厚真中央公園整備事業用地
◇土地の取得（追認）…上厚真中央公園整備事業用地

報告

◇訴えの提起（追認）…土地所有権移転登記手続請求
◇令和3年度厚真町一般会計補正予算（第11号）
令和3年度厚真町一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億7092万9000円を追加し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ104億5604万円となりました。
・子育て世帯臨時特別給付金支給事業…6570万円
・高齢者等の冬の生活支援事業…210万円
・地域公共交通対策事業…134万円
・定住化促進対策事業…160万4000円
・農業後継者総合育成対策事業…200万円
・高収益作物生産継続支援事業…139万円
◇令和3年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
◇令和3年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
◇令和3年度厚真町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
◇厚真町議会会議規則の一部改正
◇厚真町特別職の給与に関する条例の特例条例の制定
◇専決処分の報告（町道新町フォーラム線道路改良工事請負契約の変更）

承認

◇専決処分の報告（防災無線整備工事請負契約の変更）
◇所管事務調査報告（各常任委員会）
◇委員会調査報告（北海道胆振東部地震復興特別委員会、新庁舎周辺等整備調査検討特別委員会）
◇現金出納例月検査の結果報告

認定

◇令和2年度厚真町一般会計歳入歳出決算の認定
◇令和2年度厚真町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
◇令和2年度厚真町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
◇令和2年度厚真町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
◇令和2年度厚真町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
◇令和2年度厚真町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定

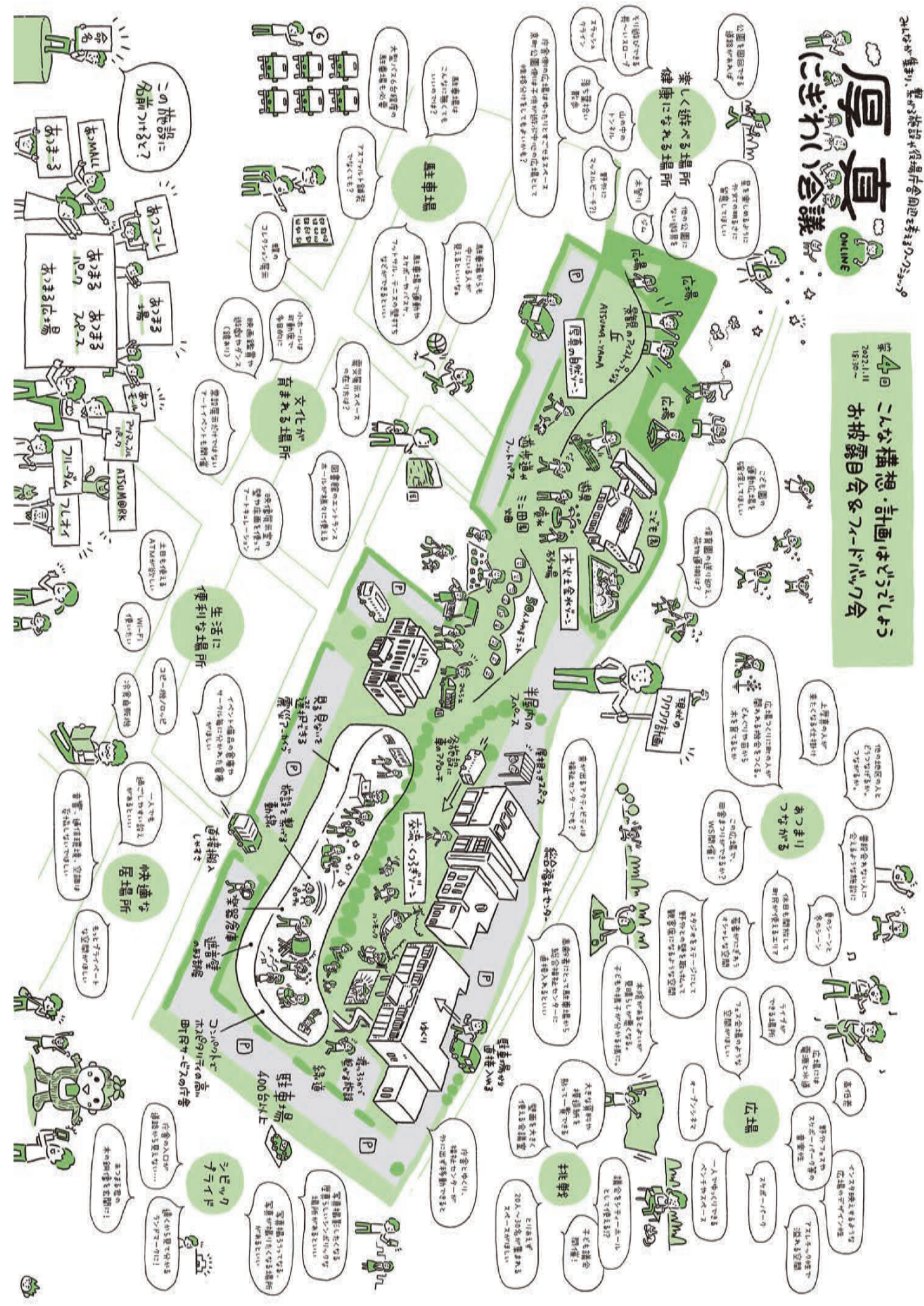
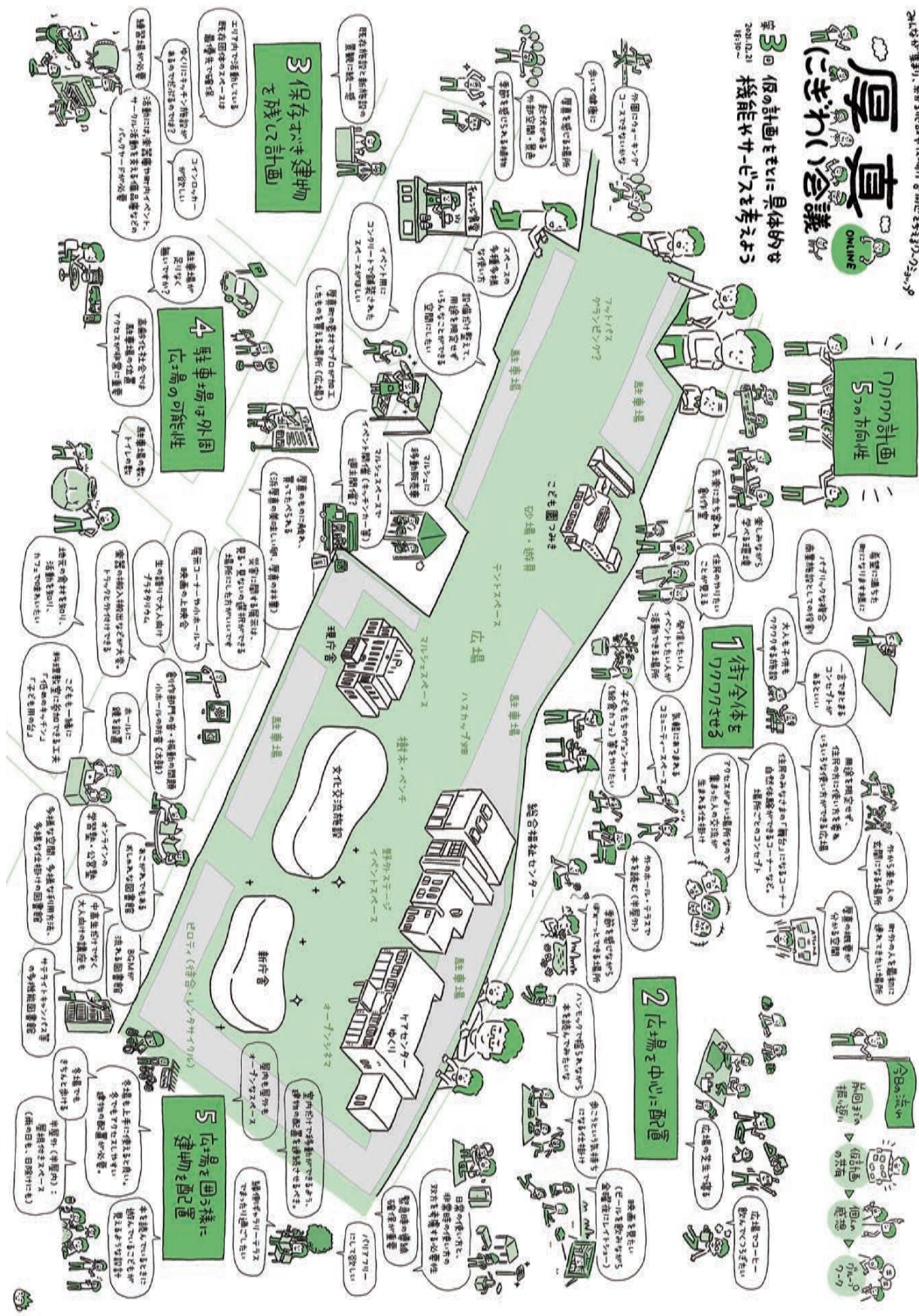
意見

◇地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意見書
◇令和4年度の米政策に関する意見書

厚真にぎわい会議

第3回と第4回の厚真にぎわい会議について紹介します。

厚真にぎわい会議は「グラフィックコーデイング」というイラストを用いて会議の内容を可視化する手法で記録しています



元町議の井上次男さんと 前副町長の近藤泰行さんが 北海道社会貢献賞を受賞

令和3年度の北海道社会貢献賞(自治功労者)で、元町議会議員の井上次男さん(恵庭市)と前副町長の近藤泰行さん(新町)が12月に表彰されました。

井上さんは4期16年にわたり町議会議員として活躍、近藤さんは44年10カ月間にわたり町職員として奉職し、それぞれ地域振興に貢献されました。

ガーデニング講習会

町コミュニティ運動推進協議会(山下昌秀会長)主催の冬のガーデニング講習会が12月10日、総合福祉センターで開かれ、約20人が年末年始を彩る寄せ植え作りに汗を流しました。

有限会社梅原商店の梅原智哉さんが講師を務め、「多肉・観葉植物の世界」というテーマで開かれました。梅原さんから植え方のコツなどを聞いた参加者は、複数の植物を選んで寄せ植えしました。



寄せ植えに励む参加者たち

旧山口邸古民家の移築再生見学会



旧山口邸古民家の移築再生現場を見学する参加者たち

厚真町で2棟目となる旧山口邸古民家の移築再生見学会が12月18日、町内豊沢地区で開かれ、町民など約30人が明治期の伝統的な家屋について見聞を深めました。

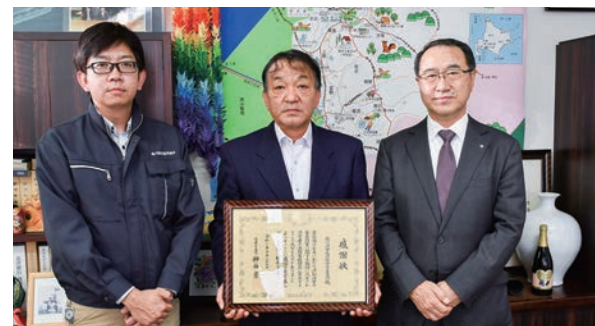
旧山口邸古民家は、福井県出身者が明治42年に鹿沼地区に建設した平屋の越前型民家。仏間の奥に僧侶の部屋があるのが特徴で、地主の家といわれています。

見学会は、柱の骨組みに屋根が張られた移築再生現場で行われ、北海道の歴史的建造物の有識者である札幌市立大学の羽深久夫名誉教授が解説しました。移築再生事業を行う町を代表して大坪理事は「開拓者の血と汗が染みこんだ古民家を通じて、開拓の歴史を楽しんでいただけたようにしたい」と話しました。3月中に完成する予定です。

水産庁が37年余にわたり海難事故ゼロの 鵠川漁協厚真支所を表彰

海難事故の防止活動などを続けている鵠川漁協厚真支所が、今年度の水産庁長官表彰・ゴールド賞を受賞し、12月3日に宮坂町長に受賞を報告しました。

同支所は、海難防止講習会や海難防止パレードなどに積極的に取り組んでいるほか、道内最長となる海難事故ゼロを37年余り継続していることが、高く評価されました。



表彰を受けた鵠川漁協厚真支所の小定雅之専務理事と澤口伸二副組合長理事(左から)

被災木の彫刻「風を集めて」披露 彫刻家の北村哲朗さん(登別市)が製作

北海道胆振東部地震で被災した厚真町の倒木を使った彫刻「風を集めて」が12月1日、厚真町総合福祉センターロビーで披露されました。

作者は、50年前に鹿沼地区で暮らしたことのある登別市の彫刻家の北村哲朗さん。震災の記憶を大勢の人の心にとどめたいと、樹齢推定80年のナラ材で製作しました。

宮坂町長は「記憶を後世に引き継ぎ、震災の象徴として大切にしたい」と語り、北村さんは「作品と触れ合い語り合うことで、新たな風が生まれてくれたら」と話しました。



被災木の彫刻を制作した北村さん



委嘱状を手にする近藤さんと渡辺さん(左から)

地域おこし協力隊2人に委嘱状交付

町は12月1日、苫小牧市の渡辺悦寿さんと札幌市の近藤一郎さんに地域おこし協力隊の委嘱状を交付しました。

2人は、地元企業で研さんを重ね、「食の分野で町の特産品を使った新商品の開発や販路拡大などを目指し、全国に町の魅力を発信したい」と抱負を語りました。

厚真ライオンズクラブと 町社会福祉協議会が防災協定締結

厚真町社会福祉協議会(大橋正治会長)と厚真ライオンズクラブ(大捕孝吉会長)は12月1日、災害時における災害ボランティアセンター支援に関する協定を結びました。

協定書によると、厚真ライオンズクラブは、ボランティアの移動や活動に必要な車両を提供するなど、活動を支援します。



防災協定を締結した大捕さん(左)と大橋さん



オリジナルのSDGsバッチを手にする関係者たち

HBCが被災木を使った SDGsバッチを町に贈る

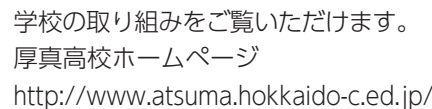
北海道放送株式会社は12月1日、町内の被災木のトドマツで作ったオリジナルのSDGs(持続可能な開発目標)バッチ50個を町に寄贈しました。

70周年を迎えた同社の地域貢献活動の一貫で、札幌市内のデザイナーがデザインしました。町長を訪ねた同社メディア戦略局統括の長嶋潤二さんは「地域貢献活動の一貫です。報道などを通じて、今後も被災地を応援したい」と話しました。

あつま文芸友の会発行「文芸あつま第二十五号」から抜粋

新町 徳地美登
上野 宮崎静恵
本町 飛谷富夫

Vol.266



(12月7～9日)

当初、10月に予定していた見学旅行。新型コロナウイルス感染症の影響で日程を変更し、やっと実施できました。伊勢神宮や名古屋城などを見学し、文化と歴史を学びました。

(12月15日)

職場体験学習発表会では、2年生が11月に3日間行った職場体験学習を発表。有

主事の話の後、各教室で担任から諸注意等があり、冬休みに入りました。

北海道経済部産業振興局の企画で実施。株式会社「ファーム、株式会社ダイナックス」を視察しました。職場体験を通じて視野を広げることができました。今後の進路選択へつなげたいと思います。

限会社本建設、こども園
つみき、有限会社蔵重重工、
こぶしの湯あつま、株式会
社たのしい、苫東石油備蓄
株式会社、北海道エネルギー
株式会社、自衛隊などでの
貴重な体験を発表しました。
また、合格体験発表会で

■屋内体育大会（12月17日）
生徒会執行部と体育委員
が、企画・運営しました。
スポーツに親しみ、生徒同
士の親睦を深めることが目
的でした。体育館が会場で、

は、進路先が決定した3年生が、就職・進学それぞれについて発表しました。この体験が後輩につながり、ますます充実していくことを期待しています。

有意義な一日になりました。

■職場体験学習発表会・合

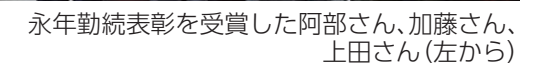
全校生徒が体育館に集いました。生徒は、パソコンやプロジェクトを活用し、各自で作成したパワーポイントで発表しました。

2級各1人、3級5人)の合格者が、清水美由紀校長から壇上で1人ずつ合格証書を受け取り、全校生徒が拍手でたたえました。校長講話、佐々木務行進路指導

優秀賞を受賞した大原自治会長(左)と北海道指導林家の腕章をつけた黒川さん(中央)

全国民生委員児童委員連合会(得能金市会長)は、町内の阿部清一さん(豊川)、上田俊行さん(朝日)、加藤恵子さん(新町)の3人を永年勤務で表彰し、12月27日に町長室で宮坂町長から賞状が伝達されました。

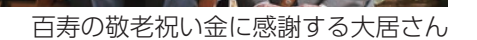
3人は、いずれも平成22年12月から民生委員に就任し、住民の生活状態の把握や相談・助言などを行い福祉の増進に関する活動を担っています。



長年にわたり統計調査の推進に尽力した梅藤正晴さん(浜厚真)と松原謙二さん(美里)に、北海道知事から感謝状が贈呈されました。梅藤さんは20年以上、松原さんは10年以上にわたり各種統計調査事務に従事しました。

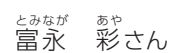
厚真町交通安全協会(大浦眞則会長)は1月11日、厚真神社で交通安全祈願祭を行い、12人が今年1年の交通安全を祈願しました。大浦会長は「昨年は、交通事故死や負傷者はゼロだった。町民が安全に過ごせるように頑張りたい」と話しました。

町は1月14日、百寿を迎えた大居伊三郎さん(上野)に敬老祝い金を贈りました。大居さんは、伝達に訪れた町長と笑顔で会話を弾ませ、「ありがとうございます」と何度も感謝を告げました。



将来の

厚真中央小学校 6 年



ふくだ りこ
福田 莉子さん

まるやま
丸山 さくらさん

防災無線のデジタル化に伴う 戸別受信機の更新工事について

厚真町では今年度、防災行政無線のデジタル化のため
戸別受信機更新工事を実施しています。

下記の旧型戸別受信機は、2月以降使用できません。



青色



灰色

音量ダイヤルの色が
「青色」または「灰色」

旧型戸別受信機をお使いの方はご連絡ください。 総務課 防災グループ ☎27-2481

厚真町地域おこし協力隊

企業研修型地域おこし協力隊

佐々木拓哉さん（28歳）

着任 令和3年8月（1年目）
出身地 ▽広島県安芸太田町

―厚真町での活動は？―

昨年3月に登記された株式会社西栗倉・森の学校厚真支社で、厚真町を拠点に北海道産の木材を流通させる仕組みを作る準備を進めています。コロナ禍で輸入木材が減少していることもあって国産木材の需要が高まっています。そこにチャンスがあると考えています。

―林業に造詣が深いようです―
幼少期は、山村で育ちました。村の過疎化が進み危機感を感じていて、生まれ育った山を守りたいという思いがありました。原木の流通や木製品製造を行う岡山県西栗倉村の同社で開かれた、起業家の勉強会に参加して刺激を受け、林業への思いがより強まりました。

大学卒業後、5年間は林業やチップの製造管理と運送を一貫して行う会社で働きました。伐採した丸太のほとんどが価値の低いチップとして加工されていることに疑問を感じ、木の特徴に合わせて用途に振り分けて流通させたいと思うようになりました。森の学校は、伐採した丸太を丁寧に選別し、通常廃棄してしまうような端材も商品として開発・流通させています。まさに

自分が感じている疑問を解決するため
に挑戦している会社だと知り、同社に
転職を決めました。

―西栗倉村ではなく、なぜ厚真町だったのですか？―
同社厚真支社の存在です。北海道は「遥か北の大地」という印象で移住は不安でしたが、北海道に愛着のある妻は大喜びでした。やりがいはもちろん、妻の後押しもあり新たなチャレンジの場を選びました。妻の後押しがなければ、厚真町への移住はなかったかもしれません。

―町の印象を教えてください。―

町の中心部に必要なものが集まっていて、都会的で暮らしやすい印象です。町内には林業関係のプレーヤーが増え
ていて、地産地消したいという意識が
高く、一緒にチャレンジできる絶好の
タイミングだと感じています。

―抱負を聞かせてください―

木材をしっかり流通できる状態にしたいですね。会社で扱う木を適切にコントロールして、それぞれの木を適切な場所へ供給できる状態にしたいです。当面の目標は、年間1000mを目指しています。

まちの アイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名（ふりがな）、生年月日、性別、両親の氏名（ふりがな）、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。

〈メール〉kikaku@town.atsuma.lg.jp



あんげ こうすけくん(3)



おおがき やよちゃん(3)



はなおか まなかちゃん(3)

町では、災害情報や町からのお知らせが放送される「防災行政無線」を無償貸与しています。

「もしものとき」は明日かもしれない

問い合わせ 総務課 防災グループ ☎27-2481

防災のページ 厳冬期の防災について



災害に備えて

厳冬期の災害対策には、暖を取るための備品の備えが肝要です。直接、体を温める防寒着や防寒具、使い捨てカイロなどのほか、手早く温かい食事を取るためのカセットコンロや食料と飲料水、停電でも使える暖房器具も必要です。また、避難所への避難を想定して、手指消毒液やマスクなど、感染症の防止対策も心がけましょう。

冬の天候は、急変することもあり、テレビやラジオなどで最新の防災気象情報を確認しましょう。暴風雪が予想される場合は、外出を控えてください。

【やむを得ず車で外出する場合は】

- ・防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車載して外出しましょう。
- ・燃料が十分にあることを確認しましょう。
- ・運転の最中に危険を感じたら、無理をせずコンビニエンスストアなど安全が確保できる場所で天候の回復を待ちましょう。

【吹雪や吹きだまりなどで車が立ち往生したときは】

車が雪に埋もれた状態でエンジンをかけ続けていると、排気ガスが車内に充満して一酸化炭素中毒になる危険性があります。悪天候で動けなくなり、近くに人家や避難できる場所がない場合は、消防(119番)や警察(110番)へ通報し、マフラーが雪に埋まらないよう定期的に除雪して窓を開けるなど換気しながら、落ち着いて救助を待ちましょう。



暴風雪に備えて

避難について

災害時に身の危険がある場合は、避難が原則です。一方で、災害時に避難者が多く集まる避難所は、新型コロナウイルス感染症などの感染リスクが高まります。

自分の住んでいる場所（地域）にどのような災害リスクがあるのか、ハザードマップで事前に確認し、自宅の安全確認や避難の必要性を検討しておきましょう。

自宅での安全確保が可能な場合、感染リスクを伴う避難所への避難は不要です。無理に避難せず、自宅で安全を確保しましょう。また、安全な地域にお住まいの親戚や友人・知人の家等、避難所以外への避難先も検討しておきましょう。

Jアラート 全国一斉情報伝達試験

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達試験を行います。

- ・厚真町以外の地域でも、さまざまな手段で情報伝達試験が行われます。
- ・携帯電話やスマートフォンなどへの伝達はありません。

2月16日 水 11時ごろ

※災害等の発生により、試験を中止する場合があります。

Jアラートの自動起動機を使用して防災行政無線・屋外拡声器から放送される標準メッセージは次のとおりです。
♪上りチャイム音♪
「これは、Jアラートのテストです」×3回
「こちらは、ぼうさいあつまです」
♪下りチャイム音♪

問い合わせ 総務課 防災グループ ☎27-2481

ほくでんネットワーク

停電情報を
LINE・チャットで
お知らせします



停電情報をLINEでお知らせします。ぜひお友だち追加してください！

←お友だち追加はこちらから

停電・設備に関するお問い合わせはチャットでも受け付けています。ぜひご活用ください。



チャットはこちらから→

北海道電力ネットワーク(株)苫小牧支店
業務部お客さまサービスグループ
☎0120-060-852 (平日9時～17時)



新型コロナワクチン追加接種（3回目）

厚真町では、2回目の接種を終了した日から概ね7カ月以上経過した18歳以上の方を対象に新型コロナワクチンの追加接種(3回目)を開始しており、1月下旬から順次、医療従事者、高齢者施設等入所者・従事者に新型コロナワクチンの追加接種を実施しています。

使用するワクチンは、交互接種の承認により、初回接種(1・2回目接種)で使用したワクチンの種類に関わらず、ファイザー社製または武田/モデルナ社製です。

新型コロナワクチンは、すべての対象者において感染予防効果が経時的に低下することなどから、追加接種で感染拡大防止や重症化予防を図ります。

〇接種券一体型予診票を個別発送します。

※接種券一体型予診票には接種済証が付いています。
切り離さずに保管してください。

※接種日時等は、町ホームページをご覧くださいか厚真町新型コロナワクチンコールセンターにご連絡ください。

〇接種券が届いたら、電話またはインターネットで予約してください。※完全予約制

電話予約

厚真町新型コロナワクチンコールセンター（専用電話）

①090-1758-5848 ②080-4664-0889

③070-3140-7524 ④070-1184-0947

※受付時間は8時30分～17時30分（土曜・日曜・祝日を除く）

インターネット予約（24時間受け付けます）

①予約サイトにアクセス（右のQRコード）

※パソコンでの予約は町ホームページから

②接種券番号と生年月日を入力

③氏名・電話番号など必要事項を入力

④会場・希望日時を選択して予約

※メールアドレスを登録すると、予約確認メールが受け取れます。



■接種会場 厚真町総合福祉センター

- 持参するもの
- ・接種券一体型予診票（予診票は事前に記入し、切り離さずに持参）
 - ・本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証など）
 - ・おくすり手帳（お持ちの方のみ）



コロナワクチン臨時バスを運行します

自宅付近から接種会場まで「コロナワクチン臨時バス」を運行します。乗車希望者は、接種予約の際に臨時バスの利用を申請してください。

※臨時バス乗車希望者はインターネットではなく電話で接種予約をしてください。

※臨時バスは2月と3月の接種日の4日間のみ、1日2便運行します。

※詳細は、接種券に同封の案内文書をご確認ください。

初回接種（1・2回目）を完了していない方

- ・初回接種（1・2回目）が完了できなかった方も予約可能です。
- ・電話かインターネットで予約してください。

苫小牧市で接種を受ける方

- ・苫小牧市の医療機関（かかりつけ医や市が設置する会場）で接種する場合、「とまこまいコロナワクチンコールセンター（☎0144-82-9660）」に電話し、必要事項を登録後、医療機関または集団接種会場へ予約します。
- ・苫小牧市内のかかりつけ医療機関で1・2回目の接種をした方で、3回目も苫小牧市で接種する場合、直接、医療機関へ予約可能です。
- ・苫小牧市内のワクチン接種医療機関や集団接種会場は、苫小牧市のホームページをご覧ください。

厚真町に転入された方

- ・厚真町に転入された方は、申請することで接種券が交付されます。
- ・転入前の接種履歴を確認する必要があるため、前住所で接種券が発行されている場合は、接種券と本人確認書類を持参の上、住民課健康推進グループ窓口で申請してください。

健診・検診・相談・教室など

①ニューママ教室 ②プレママ教室

対 象	①生後2～6カ月児のママとお子さん ②現在妊娠中の方
と き	3月4日(金) ①9時～ ②10時45分～
と ころ	厚南子育て支援センター
内 容	①ベビーマッサージ、助産師相談 ②マタニティヨガ、助産師相談
持 ち 物	①母子健康手帳、バスタオル、ベビーオイルやベビークリーム ②ヨガマット(バスタオル可)、動きやすい服装

①1歳6カ月児健診 ②3歳児健診

対 象	①令和2年6月16日～令和2年9月9日生まれのお子さんと保護者 ②平成30年12月23日～平成31年3月16日生まれのお子さんと保護者
と き	①3月9日(水) ②3月16日(水) ※時間は個別にご案内します。
と ころ	総合ケアセンターゆくり
持 ち 物	母子健康手帳、歯の健康ノート、アンケート、歯ブラシ、早朝尿(②のみ)、バスタオル

予防接種

接種できる日	未 就 学 児 毎週水曜日 14時～15時(この時間は一般診療休み) 小学生～19歳 毎週月・金曜日 9時～12時、14時～17時 毎週水曜日 9時～12時、15時～17時	予防接種専用サイト
予 約	あつまクリニック ☎ 27-2422 京町15	
受付・接種場所	前の週の金曜日までに予約が必要です（予約受付時間：9時～12時、15時～17時）	
持 ち 物	母子健康手帳、予診票	

- ◎予約時は、予防接種専用サイトで接種対象であるかどうかを確認してください。
専用サイトと母子手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ(保健師)までご連絡ください。

ワ ク チ ン	対 象 者	標 準 的 な 接 種 期 間 と 回 数
B 型 肝 炎	生後2カ月～1歳未満	(初回)27日以上あけて2回 (追加)1回目終了後から20週以上あけて1回
ロ タ ウ ィ ル ス	生後6～24週未満	27日以上あけて2回
ヒ ブ	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)初回後7～13カ月あけて1回
小 児 肺 炎 球 菌	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)生後12～15カ月未満(初回後60日以上あけて1回)
四 種 混 合 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	生後3～90カ月未満	(初回)生後3～12カ月未満に20～56日あけて3回 (追加)初回後12～18カ月あけて1回
二 種 混 合 (ジフテリア・破傷風)	11～13歳未満	1回
B C G	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
M R 混 合 (麻しん・風しん)	①生後12～24カ月まで ②平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ(小学校就学前の1年間)	①、②ともに1回
水 痘 (水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済みの場合は対象外	(初回)生後12～15カ月未満に1回 (追加)初回後6～12カ月あけて1回
おたふくかぜ (任意)	1～3歳未満 ※任意ですが町独自の助成により初回1回のみ無料 ※すでに罹患済みの場合は対象外	1歳以上で1～2回
日 本 脳 炎 (※)	(1期)生後6カ月～7歳6カ月未満 (2期)9～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満まで接種可	(1期初回)3歳:6～28日あけて2回 (1期追加)4歳:1期初回終了後約1年あけて1回 (2期)9歳:1回
H P V (4 価) (ヒトパピローマウイルス)	小学校6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生で3回 (2回目)2カ月あけて2回 (3回目)1回目から6カ月以上あけて1回

※現在、日本脳炎ワクチンの供給量が減少しており、ワクチンの納入状況によっては、予約をお断りする場合がございますので、ご理解とご協力をお願いします。詳しくは、予防接種専用サイトお知らせ欄をご覧ください。

こころの相談



本人やご家族の
こころの健康について
臨床心理士が相談に応じます。

と き	2月18日(金)、3月18日(金) 10時～15時(1人あたり50分程度)
ところ	総合ケアセンターゆくり
申し込み	相談日の1週間前までに住民課 健康推進 グループにお申し込みください。

保健所の相談・検査をご利用ください 問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	内 容	日 程	受付・予約
新型コロナウイルス感染症対策 におけるこころの健康相談	保健師・精神保健福祉士などへの相談 (面接・電話)	平日8時45分～17時30分	苫小牧保健所 ☎0144-34-4168
医療相談	保健・医療・福祉などの相談		
女性の健康相談	妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	3月22日☎	
肝炎ウィルス検査	感染が疑われる方は無料(要事前確認)	3月1日☎	
骨髄バンク登録	登録の基準があります	3月1日☎、15日☎	
HTLV-1抗体検査	検査日の20日前までに予約してください	3月15日☎	エイズ専用電話 ☎0144-35-7474
HIV検査(エイズ相談)	無料、匿名検査(要事前確認)	3月1日☎、15日☎	

3月の日曜・祝日当番医 診療時間：9時～17時

日程	区分	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電話(0144)
6日 (日)	内科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655
	外科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655
13日 (日)	内科系	とまこまいこどもクリニック	住吉町1-2-8	33-1050
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中町3-9-10	36-1221
20日 (日)	内科系	苫小牧病院	光洋町3-16-4	72-1201
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
21日 (月祝)	内科系	柴田内科循環器科	桜木町1-24-18	71-2225
	外科系	みらい整形ペインクリニック	北栄町1-22-43	53-7100
27日 (日)	内科系	たかざ内科・循環器内科	北栄町1-22-33	53-7700
	外科系	こうよう泌尿器科クリニック	光洋町2-6-13	82-8620

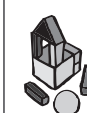
※医療機関が変更になる場合があります。病院や新聞などで事前に確認してください。

苫小牧市夜間休日急病センター

夜間・休日は急病センターも診療
を受け付けています。
診療科目 内科・小児科
住 所 苫小牧市旭町2-9-2
電 話 0144-32-0099
平 日 19時～翌朝7時
診療時間 土 曜 日 14時～翌朝7時
休 日 9時～翌朝7時

北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
☎0120-20-8699
☎011-221-8699(携帯・PHSから)



子育て支援センター

3月のよてい



問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみきに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)

子育て講座 こども園で使うシーツ作り

日 時：3月11日(金) 10時～11時
場 所：厚真子育て支援センター
内 容：こども園で使うお昼寝用のシーツ作り
持ち物：バスタオル(60cm×120cm以上)、平ゴム(幅2.5
cm、長さ50cm×4本)、裁縫セット(針、まち針、
糸切りばさみ、糸)
定 員：7組
申し込み：3月4日(金)までに厚真子育て支援センターへ

子育て講座 青竹ビクス

日 時：3月15日(火) 10時～10時40分
場 所：厚南子育て支援センター
対象者：子育て支援センターに通うお子さんと保護者
持ち物：タオル(汗ふき用)、飲み物、動きやすい服装
定 員：7組
申し込み：3月8日(火)までに厚南子育て支援センターへ

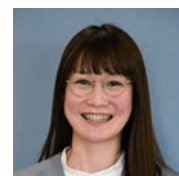
Hello えいご・えいごであそぼう
10時～10時30分

ALTの先生と遊びを通じて英語に触れる事ができます。
開催日は情報誌をご覧になるか、各センターに問い合わせてください。

・自由開放 ・子育て相談(※要事前連絡) 月曜～金曜日 9時～12時、13時～15時
・サークル活動(※予約制) 月曜～金曜日 13時～15時

健 康 情 報

冬の野菜不足を解消しよう



管理栄養士
たけだ 竹田 卓苗

北海道では冬期間、野菜の
収穫が減り、野菜が不足しが
ちになります。野菜にはビタ
ミン・ミネラルが多く含まれ、
体の機能を整えるのに重要な
役割をもっています。安価な
ときにまとめて購入し、小分
けにして冷凍するなどの工夫
をして、野菜不足にならない
ようにしましょう。

ビタミン・ミネラルだけで はない野菜の力

ファイトケミカル

植物は、紫外線などから身
を守るために「ファイトケミ
カル」と呼ばれる色素や香り・
辛味・苦み・アブなどの機能
性成分を含んでいます。この
「ファイトケミカル」は体内
の酸化を防ぎ、老化や生活習
慣病などさまざまな病気を予
防します。ビタミン類といっ
た他の抗酸化作用がある栄養
素と協力することで、抗酸化
力がパワーアップするので、
色々な食品を組み合わせてと

ると良いでしょう。

食物繊維

食物繊維は便の材料となる
だけではなく、糖や油、コレ
ステロールの吸収を遅らせる
効果があります。また、腸内
細菌のエサとなり、免疫力を
高め、がん予防も期待できま
す。

・ポリフェノール▽ナス・黒
豆など(アントシアニン)、
玉ねぎ(ケルセチン)、お
茶など(カテキン)

・カロテノイド▽ニンジン・
カボチャ(β-カロテン)、
トマト(リコピン)、ほう
れん草・ブロッコリーなど
(ルテイン)

・イオウ化合物▽大根・キャ
ベツ(イソシアネート)、
ニンニク・玉ねぎ・ネギな
ど(アリシン)

野菜ジュースを飲めば野菜 を食べたことになるの?

野菜ジュースは、たくさん
の野菜や果物を使った商品が

多く、ビタミンやファイトケ
ミカルなどを摂取でき、野菜
が苦手な方でも飲みやすくで
きています。ですが、本来、
野菜が持つ苦みやえぐみ、辛
みなどの味は感じられないた
め、野菜そのものを食べた
ことにはなりません。また、
飲みやすくするために食物
繊維が取り除かれています。

スムージーは体に良いの?

野菜や果物を丸ごと使うの
で体に良いと考えられ、ナツ
ツや甘酒、プロテインなどを
プラスして飲んでいる方も多
いようですが、私たちの身体
は、しっかり噛んで食物をと
ることで、消化酵素を出して
消化・吸収し健康を維持して
います。また、体が冷えやす
くなり、代謝が落ちて太りや
すい体質にもなります。

あと1皿野菜を食べよう!

野菜ジュースやスムージー

ではなく、野菜そのものを食
べることが大切です。時間が
ないときは加工品を使うと良
いでしょう。

〇忙しい朝には乾燥野菜で

切り干し大根やニンジン、
小松菜、ネギ、ゴボウ、玉ね
ぎなど、数多くの乾燥野菜が
販売されています。寒い朝に
は、体を温める具沢山みそ汁
がおすすめです。

〇昼食には冷凍野菜で

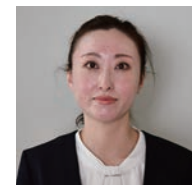
冷凍野菜を、レンジで加熱
して、家にあるドレッシング
や、酢、塩、こしょうなどで
和えるだけでホットサラダに
なります。お弁当の1品にも
なります。

〇夕食は付け合わせの野菜を

生姜焼きにはキャベツやブ
ロccoli、焼き魚には大葉
やたつぷりの大根おろしなど
を忘れずにつけて、積極的に
野菜を食べ、明日の元気につ
なげましょう。

令和4年1月1日付で着任した職員を紹介します

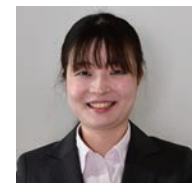
役場の新しい顔



住民課 子育て支援グループ 主任
くましゅう かすみ 神代 華寿美 (35歳)
子どもたちの笑顔に毎日癒されます。「いつも笑顔でいること」を心掛けて頑張ります。



住民課 子育て支援グループ 主任
やました めぐみ 山下 恵 (41歳)
子どもたちと一緒に登園が楽しみになる保育を行うことが目標です。よろしくをお願いします。



住民課 子育て支援グループ 主任
あいしど あさみ 穴戸 麻美 (33歳)
子どもたちと一緒にたくさん遊んで学び、子どもたちが毎日を楽しそうに過ごせるよう努めていきます。



住民課 子育て支援グループ 主任
ますだ きよみ 増田 清美 (36歳)
子どもに寄り添い、子どもと一緒にの目線になって、楽しい経験が増える保育をしていきたいと思います。

令和2年国勢調査
オンライン調査に
ご協力いただき
ありがとうございました。



令和2年に実施された国勢調査で、厚真町が「オンライン調査推進に係る統計局長表彰」を受賞しました。
この表彰は、結果精度の向上および調査事務の効率化につながるオンライン調査による回答を推進し、その成果を上げた自治体が表彰されるもので、全国で100市区町村が受賞しました。
本町のオンライン回答率は47.5%で、北海道や全国平均を大きく上回りました(北海道34.7%、全国37.9%)。
調査員や指導員の皆さんによるオンライン回答の推進と、町民の皆さんの調査へのご理解とご協力が評価されました。厚くお礼申し上げます。

3月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。その他の講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

10時30分～11時	2日(水)、3日(木)、8日(火)、9日(水) 10日(木)、15日(火)、17日(木)、18日(金) 22日(火)、25日(金)、31日(木)
13時30分～14時	4日(金)、11日(金)、24日(木)、30日(水)

(一社)苫小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

町税 今月の納期

科 目	納 期
固定資産税 第4期	2月28日(月)

お支払いには、便利な口座振替をご利用ください。

問い合わせ 住民課 税務グループ ☎26-7871

住宅用火災警報器を 設置しましょう

住宅用火災警報器の設置は、消防法で義務づけられています。町内の設置率は昨年12月末時点で全世帯数の91.9%で、胆振東部消防組合消防署厚真支署は、未設置の住宅への普及・促進に取り組んでいます。

問い合わせ
胆振東部消防組合消防署厚真支署 ☎26-7119

設置による奏功事例

火の始末あなたは大丈夫？

居住者は、朝方、布団の上に落としたたばこを拾い上げて消した。しかし、数分後、布団から煙があがりコップ2杯の水をかけ、完全に消火できたと思いそのまま外出した。

お昼ごろ、郵便配達員が郵便物を届けに来て、住警器の鳴動に気づいた。郵便受けから室内をのぞくと白煙が出ていて、チャイムを鳴らしたが応答がなく、玄関が施錠されていたため、119番通報して大事に至らなかった。

(令和2年 道内の奏功事例)



国の教育ローン

高校、大学などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年1・65%、令和3年11月1日現在)で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。

詳しくは、「国の教育ローン」で検索していただくか、次のコールセンターへお問い合わせください。

■問い合わせ
教育ローンコールセンター(0570-008656、ナビダイヤル)または03-5321-8656

石綿(アスベスト)による 疾病の補償・救済

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労働者災害補償保険法に基づく各種保険給付や石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などでお亡くなりになった方が過去に石綿業務に従事された場合には、労災保険給付等の

支給対象となる可能性がありますので、次までご相談ください。

■問い合わせ
北海道労働局労働基準部労災補償課(☎011-709-2311、内線3590)、苫小牧労働基準監督署(☎0144-8818901)

「人生会議」に関する
住民向け研修

北海道が主催する研修会で、人生の最終段階について家族や信頼できる人と話し合う「人生会議」(ACP)について、基本的な内容や「人生会議」を考えるプロセスについて学びます。「もしもの時に備える」「人生会議」を考えてみよう」をテーマに、勤医協苫小牧病院の伊賀勝康氏らが講師を務めます。

■対象
苫小牧保健所管内にお住まいの方(苫小牧市、白老町、厚真町、安平町、むかわ町)

■日時
3月19日(土) 13時30分～15時30分

■会場
苫小牧市民会館小ホール(苫小牧市旭町3丁目2番2号)
※新型コロナウイルス感染症の対策を実施した上で開催いたします。

■申し込み締め切り

3月11日(金)まで
■定員
50人(先着順)

■問い合わせ・申し込み
北海道在宅医療推進支援センター事業受託事業者事務局・一般社団法人北海道総合研究調査会(HIT・ヒット)(☎011-222-4105、☒zaitaku@hit-north.or.jp)

広報あつま1月号中に誤りがありました。訂正しておわびいたします。

■22頁 ATSUMA LOVERS
本文1行目

【誤】7年前
【正】19年前

こぶしの湯 あつま

イベントカレンダー 3月 こぶしの湯あつま ☎26-7126

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		⊗	🏠 3倍	🕒		
6	7	8	9	10	11	12
🕒 3倍	🕒	⊗	🏠	🕒		3倍
13	14	15	16	17	18	19
🕒	🕒	⊗ 2倍	🏠 3倍	🕒		
20	21	22	23	24	25	26
🕒	🕒	⊗ 3倍	🏠	🕒	🕒 2倍	風呂
27	28	29	30	31		
🕒	🕒	⊗	🏠	🕒		

※イベントは予告なく、変更となる場合がございます。



ATSUMA LOVERS

森と触れ合いながら、子どもたちの五感を育てるサークル「あつま森のようちえんワッカ」は、子育て世代の利用者たちが深い絆を育んでいます。事業の安定と充実を目指し、今春のNPO法人化に向けて準備を進める主宰者の松山さんに話を聞きました。



あつま森のようちえんワッカ 代表

Vol.22 まつやま みちこ
松山 道子さん(46歳)

子育てを通じて 親子や仲間の絆をつむぐ

根っからの子ども好きで、埼玉県出身。「子どもたちと育ちあいたい」と、小学校の教員を目指し、大学卒業と同時に夢を実現しました。初任地は、現在の安平町立追分小学校で、働いていた北海道での勤務ができませんでした。「訪れるのは初めて。地図で勤務地を確認したことを覚えています」。その後、苫小牧市内の小学校に異動し、特別支援学級も受け持ちました。平成19年に結婚し、出産・育

児を機に退職。2児の母として、育児を通じて子どもが成長する楽しさを実感し、子育てに関わる活動を考えました。苫小牧市で暮らしていた平成24年4月、森との触れ合いを通じた子育てサークル「青空自主保育木もれ陽の会」を発足。その後、平成29年9月、子育てを含めて町づくりが盛んだった厚真町に移住し、翌年4月に「あつま森のようちえんワッカ」を設立しました。□□

ミで利用者は増え、現在、2つのサークルに50家族が参加しています。「皆さんの理解や支えが、自信につながっています。感謝ですね」
子育て中の母親は、自分のことを後回しにしがちで、こんなはずではないと孤独に考える瞬間があるといいます。当事者と同じ目線で悩みを察知し、仲間たちとの互いの寄り添いや共感によって、悩みを口にできなくなった人も心を開くといえます。活動で芽生えた「心のつながり」が、松山さんの原動力になっています。
今春の認可を目指し、2つのサークルを統合したNPO法人森のここねの設立準備をしています。法人名には、心の根っこ(自分を支える土台)を育てたいとの思いを込めています。苫小牧と厚真に拠点を置き、松山さんを代表に総勢15人で運営する予定です。
「マンパワーを秘めた厚真で、地域と共に子どもの成長を見守る環境を作りたいですね」

あなたにとっての
愛すべき厚真を投稿してください



フェイスブック
@atsumatownhokkaido



Instagram
atsumalovers

ハッシュタグ#atsumaloversをつけてフェイスブックまたはInstagramに投稿してください。

ATSUMA LOVERS